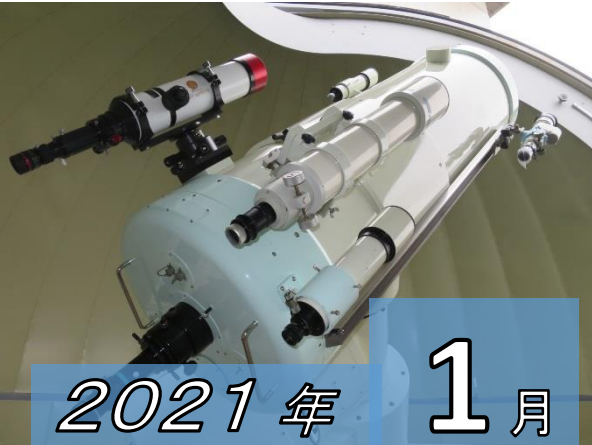


星の広場



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2021年 1月

1月の観望天体

オリオン座の散光星雲M42、オリオン大星雲

オリオン座は、冬の星空でもっともめだつ星座です。明るい4個の星でできた長方形と、その中に3つの星（三つ星）が並んでいます。この形がオリオン座の目じるしです。長方形の左上の星が大きさが太陽の1000倍ともいわれる年老いた1等星ベテルギウスです。右下には太陽の5万倍もの明るさで輝く若い星リゲル（1等星）があります。

腰のあたりに一直線に並んだ「三つ星」の下には散光星雲M42（オリオン大星雲）があります。目でもかすかに明るいのがわかります。双眼鏡では、たてに3つの星「小三つ星」が並び、その真ん中に鳥がはねを広げたようになっている形がわかります。望遠鏡で観察すると4つの星が台形に並んでいるのが見られます。トラペジウムと呼ばれ、星雲の中で誕生した若い星たちです。



1月の夜間観望会

日曜日 18:00~19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
3日	スカイワードあさひが休館のため休みです
10日	M1(かに星雲)、火星、M34 など M1は1054年におうし座に出現した超新星の残骸です。
17日	火星、M35、M42、M45(すばる) など M35は多くの星が集まった散開星団です。
24日	月、カストル、M42(オリオン大星雲) など カストルはふたご座のα(アルファ)星。望遠鏡では2重星ですが、実は6重星です。

※ 31日は第5日曜日のため開催しません。

1月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
1日~3日は休みです

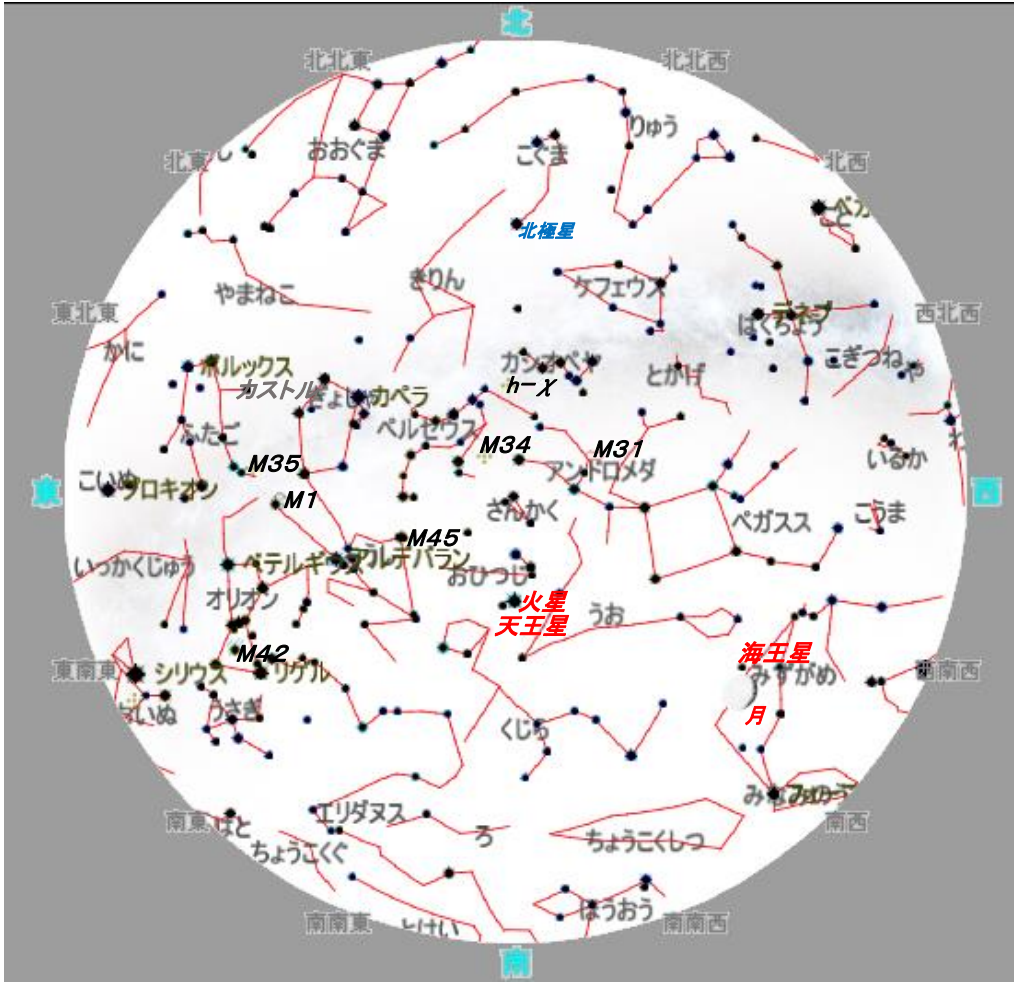
10:00~12:00
13:00~15:00



星の会会員撮影

1月の星空

2021年1月17日 午後7時



1月の惑星

- 水星 夕方の西の空
- 金星 明け方の東の空
- 火星 宵の南の空
- 木星 夕方の西の空
- 土星 夕方の西の空
- 天王星 宵の南の空
- 海王星 宵の西の空

水星は夕方の西空で、高度を上げ、土星、木星を追い抜き、24日に東方最大離角となります。

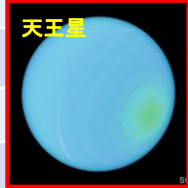
金星は明け方の東の空に「明けの明星」として観望できますが、高度を下げていきます。

火星は地球から遠ざかり明るさや大きさは小さくなっていきますが、まだ存在感を示しています。21日には上弦の月が接近します。

木星と土星は夕方西空低く、すぐに沈んでしまいます。

天王星は火星のすぐ横に並び、宵の南の空で観望好機が続いています。

日	曜	月齢	1月の主な天文現象	
1	金	17.8	(元日)	
2	土	18.8	地球が近日点通過	
3	日	19.8	しぶんぎ座流星群極大	
4	月	20.8	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>4日 しぶんぎ座流星群</p> <p>三大流星群の一つで、毎年多くの流星が流れるため注目されます。極大は3日の24時ごろ。真夜中には月があり夜空は明るいですが、天気さえよければ観測できそうです。しぶんぎ座は現在はありません。放射点はりゅう座です。</p> </div>	
5	火	21.8		(小寒)
6	水	22.8		下弦の月
7	木	23.8		
8	金	24.8		
9	土	25.8		
10	日	26.8		
11	月	27.8	(成人の日)	
12	火	28.8		
13	水	0.3	新月	
14	木	1.3		
15	金	2.3		



日	曜	月齢	1月の主な天文現象
16	土	3.3	
17	日	4.3	
18	月	5.3	
19	火	6.3	
20	水	7.3	(大寒)
21	木	8.3	上弦の月 月が火星に接近
22	金	9.3	天王星が東矩 火星が東矩
23	土	10.3	
24	日	11.3	水星が東方最大離角 土星が合
25	月	12.6	
26	火	13.6	
27	水	14.6	
28	木	15.6	
29	金	16.6	満月 木星が合
30	土	17.6	
31	日	18.6	

